

日本信頼性学会  
第32回秋季信頼性シンポジウム  
プログラム

2019年9月26日現在 (敬称略)  
場所：一般財団法人日本科学技術連盟 東高円寺ビル

日時：2019年11月11日(月) 10:30~19:30

	第1会場(地下1階講堂 定員144名)		第2会場(3階A室 定員40名)
	セッション1(故障解析, 部品, 要素技術の信頼性) 司会: 根本規生(宇宙航空研究開発機構)		セッション4(プロジェクト, 管理, 試験による信頼性向上) 司会: 横川慎二(電気通信大学)
10:30~10:55	低Tgアンダーフィル材を適用したセラミックBGAパッケージ実装サンプルの応力シミュレーション ○篠崎孝一, 鈴木正男(宇宙航空研究開発機構)	10:30~10:55	ジャンプ拡散過程モデルに基づくオープンソースプロジェクト開発工数の最適化 ○大野晃太郎(東京都市大学 大学院), 田村慶信(東京都市大学), 山田 茂(鳥取大学)
10:55~11:20	金めっき品の腐食に関する検証 ○栗原 丈, 中西俊介, 発地 暁, 中村雅俊, 清水端治, 大込純治(富士通クオリティ・ラボ(株))	10:55~11:20	温度サイクル試験/熱衝撃試験の効果比較検証 ○鍵弥綾香, 松隈 修, 青木雄一(エスベック(株))
11:20~11:45	検査で作り込む電子部品の信頼性 ○松岡敏成(三菱電機(株)), 柴田義文(安信経営工学研究所)	11:20~11:45	HALT(6自由度振動)と電動加振(単軸振動)が供試品に与えるストレスの相関性についての一考察 第2報 ○藤本恵一, 河合秀巳, 前川裕行(エスベック(株))
11:45~12:50	昼 食		
12:50~13:00	会長挨拶: 土肥 正会長(広島大学)		
13:00~14:30	【特別講演】<地下1階講堂> 「『技道』21世紀における“モノ作りの基本”」(仮題) 谷口 芳夫氏(谷口芳夫技術事務所 代表/株式会社日立製作所)		
14:30~14:40	休 憩	14:30~14:40	休 憩
	セッション2(故障物性セッション) 司会: 土屋英晴(クオルテック)		セッション5(ディベンダビリティとその国際規格関連) 司会: 川島 興(オリエンタルモーター(株))
14:40~15:05	製品開発のための部品選定評価方法~良品解析による品質確認~ ○久保田英久, 立山博丈, 大谷直巳, 柳生映子, 高森 圭(沖エンジニアリング(株))	14:40~15:05	JIS Z 8115:2019(総合信頼性用語)の制定の経緯と基本概念用語の動向 ○益田昭彦(信頼性七つ道具(R7)実践工房)
15:05~15:30	ソルダペーストの熱的挙動とボイド低減 ○李 建永, 高橋政典, 土屋英晴, 新子比呂志(株クオルテック)	15:05~15:30	FMEA規格の改訂動向とJIS Z 8115:2019 ○原田 文明(D-Techパートナーズ(元富士ゼロックス))
15:30~15:55	Snめっき層に生成したNiSn4板状IMCのSnウィスカへの影響 ○斎藤 彰(株村田製作所)	15:30~15:55	アイテムの動作状態と非動作状態とで故障率が異なる場合でのアベイラビリティについて ○佐藤吉信((公財)東京都医療保険協会 医療の質向上研究所)
15:55~16:20	プロジェクション・モアレ式高精度反り測定システムによる実装基板の3次元解析 ○中川 渉(日本パナソニック), 土屋英晴(株クオルテック)	15:55~16:20	Dependability Review とその規格動向 ○後藤 博之(FDK(株))
16:20~16:30	休 憩	16:20~16:30	休 憩
	セッション3(故障物性研究会パネルディスカッション)		セッション6(システムの信頼性, 安全性) 司会: 岩田浩司((公財)鉄道総合技術研究所)
16:30~18:10	(仮題) 電子機器・部品の故障問題に対応する技術者育成<高齢化・人材不足を打開し、新時代に勝ち抜く技術の継承とは> コーディネーター: 味岡恒夫(故障物性ソリューション) パネラー: 土屋英晴(株クオルテック) 佐藤博之(株アドバンテスト) 斎藤 彰(株村田製作所) 藤田忠重(横河電機(株)) 毛利俊介(株明電舎) 高木雄太(旭化成エレクトロニクス(株))	16:30~16:55	国際規格の観点から見た鉄道信号の信頼性・安全性の向上-RAMS規格適用の課題と今後の動向 - ○服部鉄範(東日本旅客鉄道(株))
		16:55~17:20	機能安全規格IEC 61508の課題と改訂動向 ○川島 興(オリエンタルモーター株式会社), 佐藤吉信((公財)東京都医療保険協会 医療の質向上研究所)
		17:20~17:45	予告時間の短縮による踏切道内を通行中の歩行者への影響検証結果 ○鍋木俊暁, 宮地由芽子((公財)鉄道総合技術研究所)
		17:45~18:10	安全解析FTAからの危険側故障の抽出方法 ○柴田義文(安信経営工学研究所), 松岡敏成(元 機能の安定性と安全の研究会)
18:20~19:30	情報交換会 <2階>		